

既存データシステムに よるIRの取組 佐賀大学版IR

只木 進一

佐賀大学理工学部

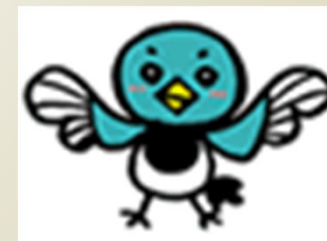
自己紹介



- 1990/4 佐賀大学理工学部着任
- 2000/10 学術情報処理センターへ異動
- 2006/4 総合情報基盤センター長 (2014/3まで)
- 2013/10 理工学部へ戻る

- 2004/7 評価室員
- 2015/4 評価室長 (学長補佐)

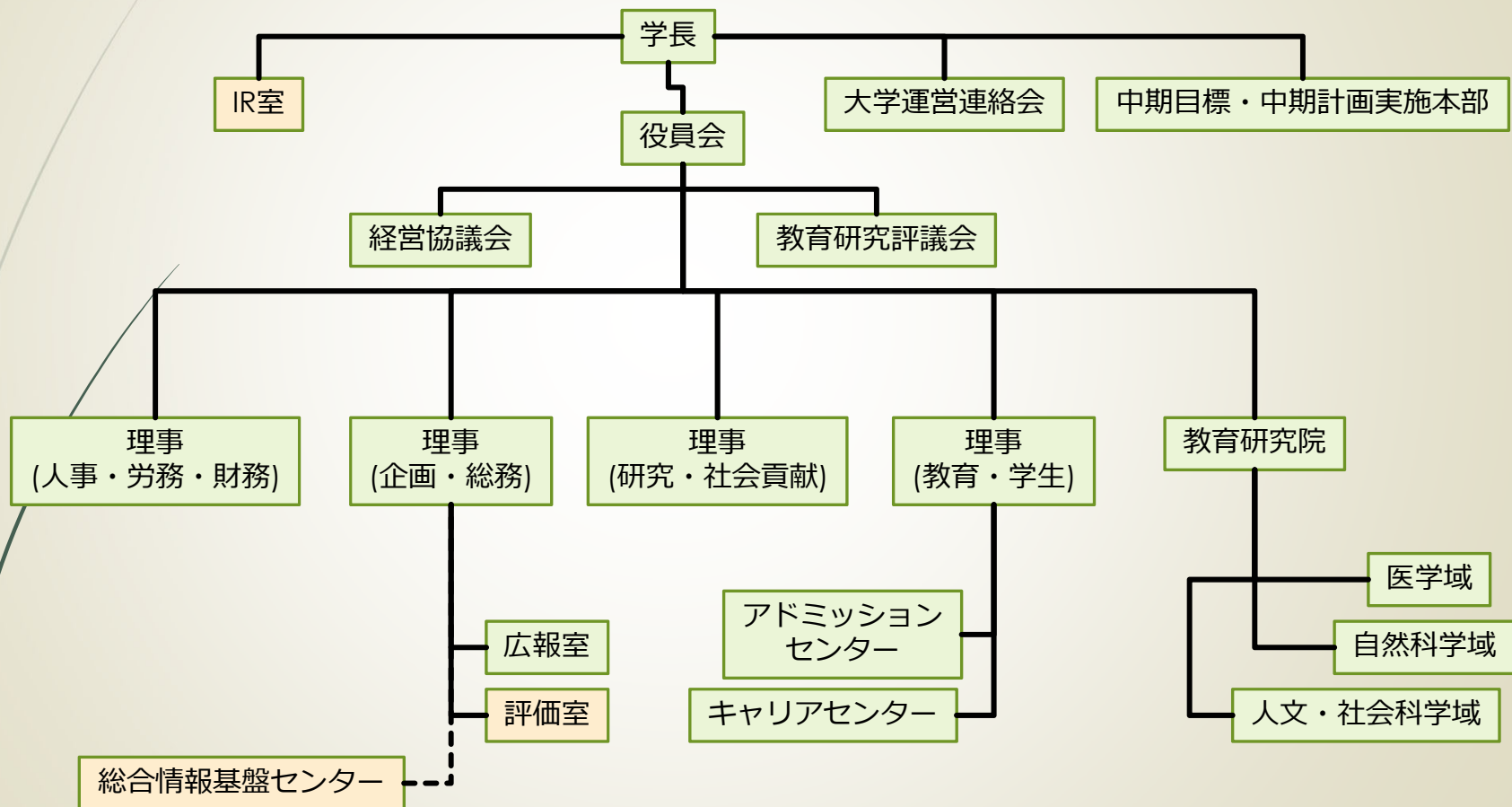
- 2012/7 IR室員



佐賀大学版IRの特徴

- 学長直下にIR室を置き、意思決定を支援
- 教職協働による全学組織
- 「経営基盤」「教育」「学術」「社会貢献」の視点
- 「機能させること」優先
- Quality Indicatorの観点
- 影響機能の重視

佐賀大学の組織図：部分



佐賀大学版IRの特徴 組織・体制面

- ▶ 体制(2018)：**教職協働**
 - ▶ 室長（教員）、副室長（事務）
 - ▶ 学長補佐（9名）
 - ▶ 高等教育開発室長
 - ▶ URA (University Research Administrator)
 - ▶ 事務職員（5名、財務、教務、研究、社会、経営）
- ▶ **会議(毎月)は、学長の下で**
 - ▶ **理事、部課長級が陪席**
 - ▶ **適宜、学長から対応を指示**

佐賀大学版IRの特徴 既存システムの活用

- IRのための情報システムを持たない
- 既存システムの活用
 - 財務、人事、教務、教員活動、評価
 - 認証基盤、連携基盤
- 各担当事務との連携
- 各理事が必要とするデータを効率よく流通させる窓口

データの活用方法

- ▶ 毎月の大学運営連絡会にて情報共有
 - ▶ 学部長等への周知
 - ▶ 学部等での対策の促進
- ▶ 年度計画進捗管理
 - ▶ KPIをモニタリング
- ▶ 自己点検評価
 - ▶ KPIに言及しながら記載

影響効果

- 大学運営連絡会等でデータを確認
 - データに言及しながら議論
 - 執行部と部局長が状況を共有
 - 執行部からの指示
- 評価反映特別経費を使った改善誘導
 - 重点ポイントを選定
 - 実施状況を継続的にモニタリング

大学運営連絡会で活用している 指標例

- 財務状況（予算執行状況など）
- 学生異動（休学、退学など）
- 就職状況（未定者数など）
- 外部資金
- HPアクセス（広報状況など）
- 中期計画実施状況

効果の例

- ▶ オンラインシラバス入力率
 - ▶ 80%(2011)から100%(2013)へ
- ▶ 授業点検・改善報告書
 - ▶ 40%以下(2013)から100%へ
- ▶ 教員活動DB入力：新版
 - ▶ 24%(H30/7)から94%(H30/9)
- ▶ 科研費申請率

QI (Quality Indicator)

- 医療の質が起源
- 実施体制、実施状況、成果の質を捉える指標
 - Structure : 制度、施設、資源
 - Process : 活動、実行
 - Outcome : 成果

二つのKPI (Key Performance Indicator)

- ▶ Outcome
 - ▶ 目標の達成状況、成果・効果
- ▶ outcomeへの行動計画等
 - ▶ 規則や体制の整備状況
 - ▶ 規則や体制の稼働状況
 - ▶ 計画の実施状況

KPI設定の例 アクティブラーニング導入

■ 準備

- 推進体制整備
- 関連FDの開催数、参加者数

■ 実施

- シラバス点検、アンケート調査

■ 向上へ向けて

- ターゲットを絞ったFD

評価の観点から

- ▶ 計画が進捗している根拠が欲しい
 - ▶ 行動計画が実施されているか
 - ▶ 成果は何で測るか
- ▶ 根拠に基づく自己点検評価書が必要
 - ▶ 国立大学法人評価
 - ▶ 機関別認証評価

自己点検評価への活用 年度計画毎にKPIを設定

- QIの観点
- 進捗報告
 - 定期的に進捗をモニタリング
- 実績報告
 - KPIに基づいた記載：評価室でチェック
- 成果指標
 - 難しい

まとめ：効果

- 根拠資料の確保・分析という習慣付け
 - 随時データを見ることで先手を打つ
- データ収集の効率化（道半ば）
 - 事務的にできること
- データ収集の結果、経年変化を把握
- ベンチマークの実施
- 「やるべきことはやる」という原則

まとめ：課題

- ▶ データを集めるための業務が発生
 - ▶ 業務から自動的に出てくるように
- ▶ 収集できていない情報
 - ▶ 紙やExcelのデータが残っている
 - ▶ 紐づけのためのキー
- ▶ 成果指標ができていないもの
 - ▶ 目標が抽象的